

令和3年度 第1回社会教育委員会会議録

開催日時：令和3年6月9日（木）

午後1時30～3時00分

開催場所：恵那市役所西庁舎3階災害対策室

- ・委嘱書交付
- ・委員紹介
- ・開会あいさつ
- ・議題

1. 委員長・副委員長の選任について

※委員長あいさつ

2. 令和2年度 第5回社会教育委員会会議録承認について

3. 令和3年度社会教育委員会の活動内容について

・出席者の数：社会教育委員14人中11人、事務局3人（以下のとおり）

	役職	氏名	選出団体等	出欠
1	委員長	林 達夫	三学のまち推進委員会委員	出席
2	副委員長	磯部 彰	図書館協議会	出席
3	委員	山内 正一	学識経験者	出席
4	委員	山田 恵市	文化振興会	出席
5	委員	相原 正文	恵那市青少年育成市民会議	出席
6	委員	森川 伸江	保育士・幼稚園教諭経験者	欠席
7	委員	柘植 俊夫	民生委員児童委員協議会	出席
8	委員	柘植 弘成	壮健クラブ連合会	出席
9	委員	松村 通男	NPO まちづくり団体	出席
10	委員	田口 容子	放課後子ども教室コーディネーター	出席
11	委員	各務 周和子	保育士・幼稚園教諭経験者	欠席
12	委員	伊藤 幸正	恵那ライオンズクラブ	欠席
13	委員	阪上 美代子	恵那市スポーツ推進委員連絡協議会	出席
14	委員	石山 文香	校長会代表	出席

事務局

1	教育長	大畑 雅幸	恵那市教育委員会	出席
2	課長	鷹見 健司	生涯学習課	欠席

3	課長補佐兼係長	新村 宏一	〃	出席
4	主査	今井 ちえこ	〃	欠席
5	社会教育指導員	遠藤 滋	〃	出席

・開会（事務局）

定刻になりましたので、これより令和3年度第1回目の委員会を開会します。私は、本日の進行を務めます生涯学習課の新村です。それでは、最初に資料の確認をさせていただきます。茶封筒に「委嘱書」「A4両面刷りの会議次第」「ホッチキス止めの資料」が、紺色の封筒に昨年度策定しました「恵那市教育振興基本計画後期計画」「第3次恵那市三学のまち推進計画」、そして当委員会で承認いただきました「第5期恵那市家庭教育支援計画」を同封させていただいております。また、学校教育課より「ふるさと学習読本」と「令和2年度の学校運営協議会の成果と課題」の冊子を各1部同封してあります。不足の方がお見えでしたら申し出て下さい。

新型コロナウイルス感染症対策として、「検温」及び「手指消毒」、「マスクの着用」にご協力いただきありがとうございます。会議時間は60分以内を目安に行いたと思います、皆さまのご協力をお願いします。

それでは、事務局を代表しまして大畑教育長よりご挨拶を申し上げます。

・あいさつ（教育長）

大変お忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。ただ今、事務局から説明ありましたが、コロナ禍において会議時間の制約がある中、一方的な説明となり協議できる会議でないことを心苦しく思っています。また委嘱書も机上での交付にさせていただくなど、簡素な対応となり申し訳なくも思っています。

さて、コロナ禍も1年数か月以上続いています。教育委員会における活動におきましても、何かにつけ中止や延期、簡略化ということで、一昨年まで積み上げてきたことが、とかく消えていってしまうのではないかとといった心配があります。特に、会の代表としての立場で参加していただいている方には、招集させていただければ、お越しいただける環境にはありますが、例えば、青少年や子ども会の関係や各地域の周り番のような役割など、コロナ禍により名前だけで役割をやることなく次に引き継ぐような状況が続いており、やらなければ良いのではないかとといった風潮がでていることを大変懸念しております。そういう中で、せめて計画にあって物理的にやっつけていけること、本日配布した刊行物などは、何とか引き継いでやっつけていこうとやらさせていただきました。

特に、教育振興基本計画に関しては5年ぶりに改訂しまして、内容を吟味してご時世にあった形で見直しを行いました。紹介しますと、目標としています「主体性・社会性・郷土愛」の中の、郷土愛に関しては、一番の原点は家庭（家族愛）でないかと、その辺りを強調して見直しさせていただきました。その他としまして、学校運営協議会への三学塾塾長の関わり方など、提言に基づき定着してきたと思います。また、昨年度各地域

で設置していただいた地域学校協働活動本部の活動に伴う予算として、今年度推進員の謝金など若干ですが予算化することができました。今日、地域選出の推進員として最終となる大井の推進員も決まり、委嘱させていただきました。こういったことで、小学校、中学校、13地域において、それぞれの特色が出てきたと思います。地域の売りになる部分を子供たちに伝えていこうと、あるいは盛り上げていこうと、そういった動きが出てきましたし、そういう中で学校の方もそれに応えようと頑張っています。5月21日警報が出た際も、21日金曜に警報がでることを予見し、前日木曜の段階で、ある学校に関しては、生徒にタブレットを持ち帰らせ、学校と家庭でそれを活用してやりとりを行ったり、朝の会を行ったり、そういった取り組みも進んできております。特色も出てきていますが、ある意味差も出てきている現状もあります。過渡期にあると思いますが、先進的にやっているところ、情報を共有しながら全体的に底上げができていけばと考えています。またインターネットで「恵那市スクールネットワーク」を検索していただくと、全こども園、小学校、中学校のホームページが見ることができます。そういった形で学校を紹介する取り組みも進めているのでは是非見ていただければと思います。今後も色々な面でご指導いただければと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(事務局)

大畑教育長ありがとうございました。

ここで事務局より連絡があります。事務局の鷹見課長におきましては、本日、飯地地域において開催されている市長と語る会に出席しているため、本会は欠席となりますのでご承知おきいただくようお願いします。また今年度から生涯学習課に配属になりました今井主査に関しては、5月より新型コロナウイルスワクチン接種推進室に異動となっておりますのでその点もご承知おきください。

さて早速ですが、議題に入らせていただきます。議題の進行に関しましては、委員長が務めることになっていますが、現在、委員長は不在の状態ですので、委員長選任までの間は事務局で進行させていただきます。

・議題

1. 委員長・副委員長の選任について

(事務局)

規定により、選任に関しては委員の互選によって定めることになっていますが、いかがでしょうか。

(委員)

事務局案があれば示してほしいと思います。

(事務局)

事務局案を示してほしいとの意見がありましたので、事務局案を示させていただきます。昨年度まで委員長を務めていただいていた林達夫様に委員長を、同じく副委員長を務めていただいていた磯部彰様に副委員長を、引き続き、お願いしたいと

と思いますが、いかがでしょうか。

〔出席者全員から異議なしの声あり〕

(事務局)

ありがとうございました。次第の空欄のところに、それぞれの名前を記入していただくようお願いいたします。

それでは早速ですが、委員長に決まりました林達夫様から一言お言葉を頂戴したいと思います。

(委員長)

委員長の選任に関して、ただ今、皆さまにご承認いただきましたので、若輩者ではありますが、引き続き、役職を務めさせていただきます、よろしく願いいたします。今まで通り、皆さまからご意見を伺いながら、会の運営を進めていきたいと考えておりますし、活発な意見をいただければ議論も深まっていくと思いますので協力をお願いします。昨年度は、コロナの影響で委員会も十分に機能しなかったかもしれませんが、その中においてもやれることはきっちりやって、最後の委員会では東濃地区や県での実践発表会のプレゼンリハーサルもやって、今年度に繋がる活動はできたのではないかと思います。また昨年は色んな行事が中止や延期となって、学校でいうと中体連が中止となり、特に三年生にとっては残念なことで、目標としていたことがなくなりモチベーションが保てない状況もあったと聞きます。コロナ禍において、いかに活動を継続していくか、難しいことではありますが感染対策をとり、工夫しながら進めていくことが大事であると感じています。今年度も何卒よろしくお願いいたします。

(事務局)

林委員長ありがとうございました。それでは、議案2より林委員長に進行していただきますのでよろしくお願いいたします。

2. 令和2年度第5回社会教育委員会会議録承認について

(委員長)

それでは議案2について事務局の説明の前に、会議録は事前に配布されているので、内容は事前に確認していただいていると思います。新規の委員にはわかりにくいかもしれませんが、継続していただいている委員におかれましては、このことで何かご意見等あればよろしくお願いいたします。またお気づきの点があれば事務局に連絡していただければと思います。

〔満場一致で承認〕

(事務局)

ありがとうございました。続きまして、議題3についてよろしくお願いいたします。

3. 令和3年度社会教育委員会の活動内容について

(委員長)

それでは議案3について事務局より説明をお願いします。

(事務局)

コロナ禍ではありますが、活動スケジュールにお示ししたとおり、年間で委員会と研修会をあわせて5回を計画させていただきました。

活動の柱の一つとして、今年度から新規事業としてスタートしております「地域学校協働活動」の推進について、柱の二つ目として「家庭教育支援計画」の進捗管理を位置付けさせていただきました。

それ以外の活動として、各種行事や研修大会を示させていただきました。特に、令和3年の成人式に関しましては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、5月への延期を余儀なくされましたが、今までにない形の分散開催で式典を実施しました。また6月12日には第17回目となる恵那市少年の主張大会も開催する方向で調整をさせていただいております。それ以降、東濃地区の研修会、県の推進大会、東海北陸の石川大会が計画されていますので、参加する方向で考えております。また令和4年1月には、今年度2回目の開催となる成人式を予定させていただいております。

(委員長)

ありがとうございました。このことに関してご意見ある方はお願いします。

(委員)

東海北陸石川大会の日にちが正しいのか、曜日が正しいのか。

(事務局)

曜日が正しいので25、26日への修正をお願いします。

(委員長)

開催できれば多くの出席をお願いします。

先ほどの成人式のことに関して、反響というかももう少し話を聞かせてもらえますか。

(事務局)

東濃5市の中で、唯一、新成人を会場に入れて開催したのが恵那市です。新成人やその保護者から、また業界関係者からもやってもらって良かったとの声が届いております。感染対策を徹底するうえで、分散開催の方法をとり、初めてのやり方ではありましたが、北中体育館、岩村コミセン、山岡農村改善センター、明智かえでホールをサテライト会場として実施しました。とりわけ北中に関しては、ICT教育を推進するために環境整備したWi-Fi設備が体育館にも設置されていたため、文化センター大ホールの式典の様子を体育館に映し出し、それを見ていただくといった形ができました。参加した新成人の方にも大変喜んでいただくことができました。その後、このことに起因した感染などはなかったので、事務局としても実施できて本当に良かったと感じています。

(委員長)

大変な英断をしていただき良かったと思います。分散での対応が出来たことは、今後のことにも繋がったと思われるので令和4年成人式も無事に開催できることを願っています。

(教育長)

今回、対象となる新成人は549人いましたが、その3分の2にあたる方が出席してい

いただきました。

(委員長)

次の成人式も子供たちとともに作り上げていただければと思います。

次に、主要活動である「地域学校協働活動」の推進に関しては、昨年度の委員会で柱に位置づけようと決まりました。二つ目の「家庭教育支援計画」の進捗管理に関しては、委員会で策定の承認をしていますので、確認をしていくことになっています。

地域において、それぞれの活動が進められることになるかと思いますが、委員会で色々な意見を出し合い、良い方向に進めていけたらと思っています。

今年度の委員会の主要活動として、この二つに取り組むことでよろしいでしょうか。

[出席者全員から異議なしの声あり]

それでは地域学校協働活動について事務局より説明をお願いします。

(事務局)

一昨年前から進めてきた事業であるが、今年度からいよいよ始めることになりました。この事業は文科省の補助事業であり、既に恵那市では進めていますコミュニティスクールの設置ができているところから事業を進めることができますが、国は運営委員会を設置して進めることを言っていますが、事務局としては新たな組織を作るのではなく、社会教育委員会にそういった機能を持たせ事業の進捗管理が出来ていけたらと考えております。具体的な内容に関しては、本日配布したガイドブックにより説明させていただきます。

[ガイドブックにより概要説明]

(委員長)

ありがとうございました。このことに関して意見があればお願いします。

(委員)

地域の中で、自治会など色々な役割があるがそういった役をやらない人が増えてきて困っているといった意見を聞くことがある。今後、社会教育委員として、この活動にどう関わっていくかということになる。

(事務局)

委員の言われる意見は、各地域でよく耳にする話である。地域によって、様々な問題や課題があると思われるが、そういったことの解決の糸口になることを期待して、来月、地域学校協働活動推進員と三学塾塾長の合同により、岐阜県が進める「地域づくりを目指す生涯学習」をテーマとした研修会を企画しました。社会教育委員にも、そういった機会を設け、より一層、地域学校協働活動を理解していただける場が創出できればと考えています。

(委員長)

地域学校協働活動に、我々を含め、どう地域の高齢者の方などが子育てなどに関わっていくのか、関わっていくことで喜びを感じられると思います。学校でも様々な活動に高齢者の方が関わっていただけるような仕組みを作ることで、高齢者の生きがいにも繋

がっていくのではないかと考えています。

(事務局)

三郷地域では、中学校になると西中にあがってしまうことで、なかなか地域のことに関心を持ってもらえないと、そういった現状があるため、中学生にもっと地域のことを知ってもらうような取り組みが計画されましたが、残念ながらコロナの影響により、中学生を対象にした取り組みが中止となりました。代替えとして、対象を小学生にして地域の方から子供たちに地域の良さを伝えてもらう取り組みが行われましたが、その中で移住者からみた地域の良さなどの話がされ、小さな頃から地域の良さを伝える活動が展開され始めました。

(委員長)

地域学校協働活動については、初めての取り組みであり、皆さんもやりながら理解していくしかないと思いますが、社会教育委員の皆さんには是非地域の本部に参加していただき、意見を言い、ともに学んでいくことが活性化に繋がると考えています。また地域全体で進めていくことが重要であると思います。今までのような個人と学校で取り組みを進めるのではなく、地域と学校がともに取り組むことでこの事業が生きてくるとも考えています。

(委員)

子どもが少なくなると同時に、地域の活気もなくなってきたと感じます。こういった活動を契機に、また地域の活気が戻ってくるのであれば、大きな柱の取り組みであると思います。社会教育委員として、できることに協力しながら進めていけると良いと感じます。

(委員)

会議に先立ち、地域の活動本部にできるよう要請がありましたが、その後話が進んでいない状況にあります。地域の中でも団体の運営などで変化が生じている状態なので、情報を収集しながら取り組みに加わっていきたいと考えています。子どもが地域に残りたいといった気持ちが持てるような取り組みを進めていきたいと思います。

(委員)

地域学校協働活動に関して、推進員から話を受け、一緒に取り組んでいくことになると考えている。放課後子ども教室でも活動の中で協働していくことが考えられるので、子どもたちが喜んで参加できるように取り組みを進めていきたいと思います。

(委員長)

委員会の活動の一つとして、取り組みを推進していただくことを期待します。

(委員)

スポーツ推進員として子どもとの関りはあるが、学校との関りは余りないのが現状であります。学校の方に関しては民生委員とか児童委員がやっていくような、地域でそんな雰囲気があるのでお任せしているようなところがあります。ただ、子どもたちが多くの方と関わることは大事な事なので、そういったお手伝いが出来ればと思っている。

子どもから情報を得るということも大事であると思います。

(委員)

山岡では、今年度からコミュニティスクールが小中で一緒になり、活動に取り組みことになっています。地域学校協働活動も同じように推進員が中心となって、運営協議会の中に位置付け、学校と地域の関係者が連携して事業を展開しています。三年生の毛筆、五年生のソーイングなど、地域の方に関わりを持っていただき進めています。今までの教科支援にプラスして色んな取り組みが少しずつ進み始めています。

(委員長)

笠置では、学校の行事も地域の行事も合わせてわかるカレンダーを作成しました。地域にそれを配ることで、学校の取り組みも地域の方が把握できるようになりました。全体スケジュールを示すことで非常にわかりやすくなったと思います。また各地域の委員会ですういった取り組みが波及すると良いと思います。

(委員)

大井の学校運営協議会に参加させていただいているが、子どもたちを対象として中山道の歴史の学びや体育事業としてボッチャに取り組むことを聞いています。地元を知るといった取り組みを進め、中学校にあがっていただくようなそんな取り組みが展開されています。また地域防災の強化に取り組むこともあがっています。

(委員)

中野方では、かるた取り大会を毎年行っているが、コロナで開催できるか心配しているところである。

(委員長)

中野方や笠置の小中学校区は、将来的には笠周地域全体で考えていかなければならないと思っています。

(委員)

地域で、高齢者にはありがたい話ですが、80歳以上の方には役をふらないといったルールができました。そういったこともあり、地域の情報が入りにくい状況になっているのも問題になっています。

(委員等)

色んな意見をいただいたが、今年度委員会としては地域学校協働活動を知る機会としていければと考えています。

続きまして、家庭教育支援計画の進捗管理について事務局より説明をお願いします。

(事務局)

計画書策定に関して改めて説明させていただきます。

[家庭教育支援計画により概要説明]

(委員長)

ありがとうございました。この計画を毎年確認しながら管理していくことになるのでよろしくお願いします。

(事務局)

以上を持ちまして、議題は終了となります。林委員長ありがとうございました。

その他について事務局より説明を行います。第17回の恵那市少年の主張大会について紹介させていただきます。Y o u t u b eでも配信しますので是非視聴いただければと思います。

以上をもちまして、今回の委員会を終了させていただきます。閉会のあいさつを磯部副委員長をお願いします。

(副委員長)

限られた時間の中で、慎重審議いただきありがとうございました。本日は、たくさんの刊行物や資料を提供いただきました。一つ一つ確認すると非常に興味のあるものばかりで、以前も色んな資料を提供いただきましたが、その日のうちは資料に目を通せるのですが、月日が経つとなかなか確認できないのが現状です。しかし、提供していただいた資料には、恵那市の歴史、それからこれからやろうとすることが示してありますので、社会教育委員として知ることは非常に大事であると感じています。本日は誠に疲れ様でした。

令和3年6月9日(木)
社会教育委員 林 達夫
社会教育委員 磯部 彰